

英語を楽しく

カード迷彩ゲーム

7, July

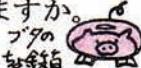
☆ 英語活動の成功は アイデア次第

いろいろと他校の英語活動の様子を参観させていただいたり、研修に行ったりして思ったことですが、「英語活動の成功は アイデア次第」ということです。

小学校の英語活動は、英単語を教え、英会話の力をつけることでなく、英語を楽しむことですね。よく学期末では、「お楽しみ会」と称して学級全員でゲームしたり歌を歌ったりすることができますが、その英語版を工夫してはどうでしょうか。三人寄れば文殊の知恵と言います。英語活動のやり方を複数の人数で考えると、きっとすばらしい英語活動ができるはずです。

ではちょっと考えてください。

- ① カード5まい、それぞれに異なる動物が画かれてています。あなたはこのカードの動物を児童にどのようにして印象づけますか。
- ② How much is it? It's one dollar.といった買い物に使う言い方を使ってゲームをしたく思います。どんなゲームが頭に浮かんできますか。



2つともゲームを通じて楽しみ自然とおぼえればそれがいいのですが、その方法は教師によって様々でしょう。断言できることはそのアイデアを持ち寄ることで、より楽しいゲームのアイデアが生まれるということです。



- ①について A, カードを裏向けて、カード当てゲーム
 考えられ B, カードの一部分を見せ、早当てゲーム
 るゲーム C, 5枚のカードの中の一枚を隠しどのカードが隠されたか当てるゲーム
 D, カードの動物の鳴き声や動作を真似して当てさせるゲーム

- ②について A, 模擬店をつくり、How much is it?を使ってお店ごっこをする。
 考えられ B, 教師の持ち物の値段を児童が英語で訊き、あてっこする。
 るゲーム C, 児童が模擬店で売る品物を作っている際に教師が How much is it?
 • It looks delicious. • It's nice 等の声をかける。



(Cはゲームでなく共同制作であるが自分たちの作っているものの
 値段を聞かれていることで児童はこの言葉に関心が向く)

- 英語活動にも 音楽(リズム)を取り入れてみるとより楽しく
 音楽(リズム)に合わせて英語を言うと大変話しやすく、覚えてしまう。
 いわゆる チャンツと言われています。

